



2026 年 1 月 22 日

各位

ENEOS Xplora 株式会社

海外拠点勤務のナショナルスタッフを本社に招き、「ナショナルスタッフ研修」を開催

当社は、2025 年 12 月 1 日から 12 月 5 日までの 5 日間、海外事業拠点で現地採用されたナショナルスタッフを本社に招き、「ナショナルスタッフ研修」を実施しましたのでお知らせします。本研修は、ナショナルスタッフの育成、事業理解の深化、そしてグループの一体感の醸成を目的としています。

今回の研修では、当社のクアラルンプール事務所(ENEOS Xplora マレーシア株式会社)およびベトナム事務所(日本ベトナム石油株式会社)より 8 名、さらに人材交流施策で本社勤務中の 1 名を含む、計 9 名の選抜されたナショナルスタッフが参加しました。

ENEOS Xplora マレーシアは 1987 年、日本ベトナム石油は 1992 年に設立されました。ナショナルスタッフは、両事務所の長年にわたるガス田・油田操業において、中心的な役割を担っており、現地での安定的な操業と成長に大きく貢献しています。当社グループは世界 8 か国において、30 以上のプロジェクトをグローバルに展開しており、こうした操業を支えるナショナルスタッフの汎用性あるスキルをさらに高めるため、2014 年から両事務所をはじめとする各国のナショナルスタッフを日本に招聘し、ナショナルスタッフ研修を継続的に実施してまいりました。

5 日間の研修では、日本的品質管理手法を実践的に体得できる「シンキングメソッド」*と呼ばれる講座(ENEOS 総研株式会社提供)や、ENEOS 株式会社根岸製油所見学、本社社員との意見交換といった様々なプログラムを実施しました。また、全社懇親会への参加を通じて、グループ内の横の繋がりを強化し、本社と海外事務所間での連携の重要性を再認識する機会となりました。

当社は、ENEOS グループの主要な事業会社として人的資本経営を推進しており、国内外の社員一人ひとりの成長が競争力の源と考えております。今後も社員が自分の能力を最大限に発揮するために成長の機会を提供し、グローバルな人財育成に取り組んでいくことで、エネルギーを持続的に供給し、豊かで活力ある未来づくりに貢献してまいります。

以上



*シンキングメソッド：4種類の手法（親和図法、ツリー図、マトリックス図、なぜなぜ分析）を学び、仮定の課題をそれぞれの手法を使って分析し、実践的に身に付ける研修。



ナショナルスタッフと研修事務局



研修風景



グループワークの様子